

1/12 県内の倒産、過去20年で最少

帝国データバンクがまとめた21年の県内の企業倒産件数は、前年比24・9%減の331件となり、過去20年で最少だった。政策支援が倒産を抑えたとみられる。負債総額は、大口倒産があったことから前年比24・7%増の510億6900万円と2年ぶりに増加した。

1/20 神戸港輸出入過去最高 前年比19・9%増

神戸税関が発表した21年の神戸港貿易概況は、輸出入総額が前年比19・9%増の9兆4784億円と、統計がある1979年以降で過去最高だった。総額はすべての主要地域でプラスに転じた。

1/28 神戸市 比較可能な14年以降初の転入超過

総務省が発表した21年の住民基本台帳に基づく人口移動報告によると、比較可能な14年以降、神戸市は初めて転入超過になった。20年の1230人の転出超過から、74人の転入超過に転じた。

2/2 三宮回遊性向上へモビリティ実験開始

神戸市・関西電力などは、神戸・三宮の回遊性向上を目指すため、新たなモビリティ（移動手段）の実証実験を始めた。実験で使うのは着席型と立ち乗り型の2種類の小型モビリティで、歩道内走行時の安全性を検証する。

2/14 新・西区役所 西神中央にオープン

西区役所の新庁舎が市営地下鉄西神中央にオープンした。神戸市で初めて窓口の事前予約システムを導入するなど機能性も向上。また同駅周辺のリノベーション事業を進めており「エキソアレ西神中央」も2月25日より一部のテナントが先行してリニューアルオープンした。

2/15 県、中高で起業教育 公立校で国内初

兵庫県は、スタートアップの育成の新規事業「ひょうごスタートアップアカデミー（仮称）」を22年度から始めると発表した。中高生を対象に実践型教育プログラム「BizWorld」を実施する。公立校での取り組みとしては兵庫県が国内初となる。

2/16 神戸空港 開港16周年 需要戻らず

神戸空港は開港から丸16年を迎えた。21年の旅客数は、159万5474人と過去2番目に少なかった。最少だった20年から徐々に回復傾向を見せているが、長引くコロナウイルスの影響により、搭乗率は48・2%と依然として低い水準である。

3/9 「富岳」活躍 本格運用から丸1年

神戸・ポートアイランドのスーパーコンピュータ「富岳」は、本格運用から丸1年が経過した。性能ランキング4部門で4期連続世界第1位を獲得するなど、先代機「京」の100倍近い計算性能を有する。1月末時点で民間企業149社が利用しており、幅広い業界で活躍している。

3/11 県内企業の景況判断 悪化

神戸財務事務所によると、3月期の県内法人企業景況予測調査によると、全産業の景況判断指数（BSI）は、▲18・2となった。10～12月期比23・7ポイント悪化した。

3/23 県内住宅地 14年連続下落

国土交通省が発表した1月1日時点の公示地価によると、県内住宅地の変動率は▲0・1%となり、昨年の▲0・6%からは改善したものの、14年連続で下落した。商業地は阪神地域で上昇が続いており、県全体では0・0%と横ばいであった（昨年は▲0・8%）。

3/25 「こども本の森神戸」オープン

神戸市は、建築家の安藤忠雄氏から寄贈を受けた図書館「こども本の森神戸」を東遊園地内にオープンした。蔵書は約1万8千冊で、15のテーマに分けて陳列する。市民以外の利用も可能で、本を館内のほか東遊園地に持ち出して自由に楽しめる。名誉館長には竹下景子氏が就任した。